Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和6年5月9日大臣官房技術調査課

超高圧水でコンクリートを切削する新技術を推奨技術に選定 ~令和6年度の有用な新技術は10件~

公共工事等における新技術の活用を促進するため、有用な新技術として、「推奨技術」・「準推奨技術」・「評価促進技術」を合計10件選定いたしました。

【令和6年度 選定技術一覧】

推奨技術	① CB-180013-VE ウォータージェットはつり処理工法 (ジェットマスターJMK-2100)
準推奨技術	 ① KT-160064-VE G ブロックドレイン ② KT-170070-VE ポストウイングシリーズ ③ KT-200133-VE 砕石メッシュかご「かご楽」 ④ HR-180002-VE ソーラー式 LED クッションドラム II ⑤ KK-180061-VE DC ネット工法 ⑥ CG-130006-VE ハレーサルト張り出し歩道 ⑦ CG-210003-VE 養生用防炎クロス ⑧ SK-180020-VE 法面設置点検用階段・非常階段
評価促進技術	① KTK-180001-A KS-EGG-SE 工法

技術の概要は別紙1をご参照ください。

また、各技術の参考資料(別紙2)は国土交通省の記者発表ページ上に掲載していますので、 そちらをご確認ください。(https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08 hh 001093.html)

【有用な新技術とは】

国土交通省では NETIS※に登録された新技術の中から、外部有識者の審査を経て、画期的な新技術を有用な新技術として選定しており、本省では「推奨技術」・「準推奨技術」・「評価促進技術」を選定しています。

1. 推奨技術

公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術(5件+今回1件)

2. 準推奨技術

公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術で、推奨技術と位置づけるためには更なる発展を期待する部分がある新技術(13件+今回8件)

3. 評価促進技術

公共工事等に関する技術水準等を高めることが見込める技術(2件+今回1件)

※NETIS とは

「新技術情報提供システム」のことであり、国土交通省が運用している新技術に係る情報を共有及び提供するためのデータベースです。https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS

<問い合わせ先>

大臣官房 技術調査課 岡本、柴田(内線 22346) 代表: 03-5253-8111、直通: 03-5253-8125